

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和6年6月10日 文責:校長 森川 稔



## 充実した学びが続きます

今月は、各学年において校外での学習が続きます。教室で教科書や動画をもとにした学習に加えて、実際に見学したり体験したりすることで、より充実した学びにつながるものと思います。いくつかの取組について紹介します。

### 【田植え体験】

先日、宿泊体験学習で野外活動を体験した5年生は、地域の田んぼを利用させていただいて、農業団体の方から指導していただきながら田植え体験をしました。実習田に行くと、本校の創立150周年をお祝いする看板が立った立派な田んぼを整備して下さっていました。



種まきから田植えまでの様子を説明していただいたあと、実際に田んぼに入って田植えを行います。慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、しだいに慣れてきて、田植えのペースも上がっ

てきました。田んぼの半分を手作業で植えたあと、今度は田植機の操作を体験させてもらいました。手作業や機械での田植えを経験し、農業の仕事の苦労や工夫を体験することができました。



### 【いもさし体験】

2年生は、農業団体の方や地域の北松農高の生徒の皆さんに教えていただきながら、いもさし体験をしました。広大な敷地できれいに整備された畑で、ていねいに教えていただきながらいもづるを差していきました。8名で植たいもづる、秋の収穫がとても楽しみです。作業後は、農場で飼育されている生き物や他の野菜や果物を見せていただきました。



## プールがきれいになりました！

本校は自校のプールを使って体育科の水泳指導を行います。先週金曜日は高学年を中心に、プール掃除をしました。プール内に溜まった泥土をみんなで協力して取り出し、とてもきれいになりました。予報によると来週から梅雨入りになりそうですが、梅雨の合間に気持ちのいい水しぶきをあげて水泳学習を進めていきます。



## 少年の主張

9日（日）に平戸市の全小中学校の代表児童生徒が意見発表をする「少年の主張」が開催されました。本校からは6年生のK.Tさんが代表で出場し、「みんなが喜ぶためにできること」と題して、アメリカで活躍する大リーガー、大谷翔平選手をもとに人を喜ばせるために自分ができることについて、実際に活動した経験をもとに堂々と述べ、大きな拍手をもらいました。先週の全校朝会で、在校生の前で発表し、全校の激励を受けての本番でしたが、大舞台の緊張にも負けずとても立派な発表でした。



田平東小HPはこちらから→

